

Ⅱ 令和6年度当初予算の主な施策

※令和5年度2月補正予算で計上した事業も一部含めて記載しています。

1 危機管理体制の構築と安全の確保

(1) 災害から県民を守る「防災県」の確立

- 大規模災害発生時の被災者支援情報などを常に最新の内容で発信できるようにするため、**防災啓発サイト「じぶん防災」**をリニューアルして**情報発信を強化**します。
- 市町村における**自助・共助の取組強化**や**災害対応のデジタル化**を推進するため、千葉県地域防災力充実・強化補助金により、令和7年度まで集中的に市町村の取組を支援します。
- 令和8年度に終期を迎える地震防災戦略の改定に向けて、地震被害想定調査を進めるとともに、**災害発生時の情報伝達・収集体制を強化**するため、老朽化した**防災行政無線**を計画的に**更新**します。
- 災害ボランティアセンターにおいて**ボランティアの登録**を円滑に行うため、新たに**ICTツール**の導入に対して支援します。

<主な事業>

・防災意識向上に向けた情報発信強化事業【新規】	5,000千円（別冊 1頁）
・千葉県地域防災力充実・強化補助金	250,000千円（別冊 2頁）
・地震被害想定調査	65,983千円（別冊 3頁） (債務負担行為 97,000千円)
・防災行政無線再整備事業	4,329,055千円（別冊 4頁）
・災害ボランティアセンター支援事業	18,000千円（別冊 5頁）

(2) 防災基盤の整備

- 激甚化する災害から県民の生命・財産を守るため、河道拡幅などの**河川改良**や、護岸改修などの**海岸保全施設の整備**、**土砂災害対策**や**農地防災対策**を強化します。
- 令和5年9月の大雨により甚大な被害を受けた**一宮川**については、中流域の**護岸整備**や、上流域・支川における**河川改修**や**調節池の新設**など、**流域浸水対策**に取り組みます。また、流域治水の一層の推進を図るため、一宮川水系流域などにおいて、新たに**田んぼダム**の導入を支援します。

<主な事業>

- ・河川・海岸・砂防事業（5年度2月補正・6年度当初あわせ） 45,625,062千円（別冊 6頁）
（債務負担行為 6,009,000千円）
- ・一宮川流域浸水対策特別緊急事業（5年度2月補正・6年度当初あわせ）
10,867,900千円（別冊 7頁）
（債務負担行為 390,000千円）
- ・地域が協働して取り組む田んぼダム導入支援事業【新規】 10,000千円（別冊 8頁）
- ・農地防災事業 3,816,630千円（別冊 9頁）
（債務負担行為 2,091,000千円）

（3）くらしの安全・安心の確保

- 後を絶たない**電話 d e 詐欺**の防止対策として、コールセンターによる被害抑止や、対策機器の貸与、購入への支援を行うほか、**高度なスマートフォンデータ抽出・解析ツール**を導入し、**犯罪捜査能力の向上**を図ります。
- **飲酒運転の根絶**に向け、事故の多い年代に効果的に働きかけるため、**スポーツ観戦施設**において**啓発動画**を放映するなど、あらゆる機会を活用して広報啓発を強化します。
- 自転車乗車時のヘルメット着用率向上のため、新たに**ヘルメット購入費の一部を助成**します。
- 交通事故の発生を防止するため、歩道整備や信号機・道路標識の設置等を行うとともに、すべての信号機の**LED化**を進めます。また、通学路の緊急点検の結果を踏まえ、引き続き**通学路の安全対策**に重点的に取り組みます。

<主な事業>

- ・「電話 d e 詐欺」被害防止広報・啓発等事業【一部新規】 168,677千円（別冊 10頁）
- ・飲酒運転根絶対策事業【一部新規】 29,053千円（別冊 11頁）
- ・自転車乗車用ヘルメット購入補助事業【新規】 39,000千円（別冊 12頁）
- ・交通安全施設整備事業（5年度2月補正・6年度当初あわせ） 11,628,216千円（別冊 13頁）
（債務負担行為 1,100,000千円）

2 千葉経済圏の確立と社会資本の整備

(1) 経済の活性化

<産業の振興と企業立地の促進>

- 本県経済を牽引していくことが期待される地域について、誘致・創出すべき産業分野を調査し、新たな産業・地域づくりを推進します。
- 成田空港周辺地域について、空港の更なる機能強化を最大限活かした地域の活性化に向け、新たな産業拠点の創出や、魅力的な住環境の整備等について検討します。
- 成田空港へのSAF(※)の導入により、脱炭素社会の実現や本県経済の活性化を図るため、新たにSAFのサプライチェーン構築に向けた事業者の取組を支援します。
※SAF… Sustainable Aviation Fuel (持続可能な航空燃料) の略称で、木質系廃材や廃食油などを原料とし、通常の化石燃料よりも二酸化炭素排出量を削減できる航空燃料。
- 京葉臨海コンビナートについて、日本をリードするカーボンニュートラルコンビナートへの転換を促進するため、立地企業等で設置した協議会を運営するとともに、業種を超えた企業間連携プロジェクトの推進に必要な調査を行います。
- 立地企業補助金について、「工場立地」メニューに係る補助要件の見直しを行い、工業団地以外に立地する工場も補助の対象とすることで、工場の新規立地の一層の促進を図ります。
- 中小企業の技術の高度化や生産性の向上を図るため、人材育成のための研修や、デジタル技術を活用した新たな取組に助成するとともに、課題解決に向けた伴走支援体制を強化します。
- 優秀な起業家を育成していくため、起業家の発掘から経営支援まで一貫した支援を引き続き行うほか、小中学生を対象とした起業体験会や高校生・大学生等を対象としたワークショップの内容を充実します。
- 県内経済が緩やかに持ち直しつつある中、景気回復を確かなものとし、更に経済の好循環を促すため、DXによる省力化・業務効率化や、新事業展開・新商品開発など、中小企業等における生産性向上を図るために必要な設備投資への支援を増額します。

<主な事業>

・新たな産業・地域づくりに関する検討事業	50,000千円（別冊 14頁）
・成田空港を活かした持続可能な地域づくり検討事業	75,000千円（別冊 15頁）
・千葉の地域資源を生かしたS A F 導入促進事業	20,000千円（別冊 16頁）
・カーボンニュートラルコンビナート事業	50,000千円（別冊 17頁）
・立地企業補助金【一部新規】	637,900千円（別冊 18頁）
・中小企業デジタル技術活用支援事業【一部新規】	123,145千円（別冊 19頁）
・ちば起業支援事業	38,250千円（別冊 20頁）
・中小企業生産性向上・設備投資促進補助金（5年度2月補正）	2,200,000千円（別冊 21頁）

<中小企業・小規模事業者の経営基盤強化>

- **中小企業振興資金**について、中小企業の経営基盤の安定に必要な事業資金を円滑に提供するため、必要額を計上します。
- 中小企業が抱える様々な課題に対応するため、窓口・訪問相談や専門家の派遣を実施するとともに、新分野への参入や業態転換に挑戦する中小企業への**伴走支援体制を強化**します。
- **小規模事業者等への伴走支援を強化**するため、身近な支援機関である**商工会・商工会議所等の体制充実**を図ります。

<主な事業>

・中小企業振興資金	340,000,000千円（別冊 22頁）
・チャレンジ企業支援センター事業	449,422千円（別冊 23頁）
・小規模事業経営支援事業費等補助金	2,824,927千円（別冊 24頁）

<雇用対策と人材の育成・確保>

- **若年者の就労や女性、高齢者**などの再就職・就職後の定着を支援するとともに、中小企業の人材確保を図るため、「**ジョブカフェちば**」や「**ジョブサポートセンター**」の体制を強化します。
- 中小企業の人材確保に向けて、**学生等**の就労促進のため、新たに**仕事体験ツアー**を実施し、企業の受入体制づくりも支援します。また、**外国人材の円滑な受入れ**を支援するため、新たに、企業向けセミナーやマッチングに向けた合同企業説明会、外国人留学生向けの就労講座を実施します。
- **障害者就労の更なる促進**のため、**企業支援員の追加配置**や、**精神障害者の受入環境の整備**を支援するなど、支援内容の充実を図ります。

<主な事業>

- ・ジョブカフェちば事業 163,452千円 (別冊 25頁)
- ・千葉県ジョブサポートセンター事業 99,805千円 (別冊 26頁)
- ・中小企業の人材確保に向けた仕事体験促進事業【新規】 17,000千円 (別冊 27頁)
- ・中小企業における外国人材活用支援事業【新規】 20,000千円 (別冊 28頁)
- ・障害者就労の促進【一部新規】 149,740千円 (別冊 29頁)

<観光立県の推進>

- 新しい旅のスタイルである**ワーケーション**について、実施企業に対する**助成制度を新設**して、更なる受入促進を図ります。
- **観光・宿泊業**における人材確保のため、求職者、事業者に対する支援を行うとともに、新たに、**外国人材受入**のためのセミナーやマッチング支援を行うほか、事業者に対して**専門家派遣**による経営改善支援を行います。
- 観光誘客を図るため、千葉県ならではの観光資源である**アウトドア・スポーツ体験**の割引キャンペーンを実施します。また、**外国人観光客向け体験観光プログラム**の情報発信や外国語対応等を支援するとともに、成田空港内に**観光情報窓口**を設置し、空港を拠点とした**県内周遊モニターツアー**を新たに実施します。

<主な事業>

- ・ちばワーケーション受入促進事業【一部新規】 101,200千円 (別冊 30頁)
- ・観光・宿泊業人材確保事業 22,920千円 (別冊 31頁)
- ・アウトドア・スポーツ体験観光割引キャンペーン事業【新規】 22,000千円 (別冊 32頁)
- ・外国人観光客向け体験観光プログラム魅力向上支援事業【新規】 8,500千円 (別冊 33頁)
- ・成田空港における観光情報窓口設置事業【新規】 28,600千円 (別冊 34頁)

(2) 農林水産業の振興

<農林水産業の成長力の強化>

- 「稼げる農業」の実現に向け、本県農業をけん引する経営体の育成を図るため、規模拡大等を目指す農業者に対してソフト・ハード両面からの**支援を強化**します。
- **農業、畜産業及び水産業**の生産性の向上や作業の省力化を図るため、**スマート技術**を活用した取組に対して支援します。
- 国内外で需要が急拡大する**さつまいも**の生産拡大に必要な**施設整備**を支援するとともに、生産量等で全国一位を誇る**梨**について、担い手の確保や生産規模の拡大を図るため、**支援体制を強化**します。
- 米価の安定や**飼料用米**の需要増に対応するため、新規需要米への**転作**を引き続き推進するとともに、新たに、需要増が見込まれる**輸出用米**の生産コスト低減等に向けた**機械導入**を支援します。
- **肉用牛のブランド力の向上**を図るため、牛肉の品質として重要な「**脂肪の質**」の向上に向けた取組に対して新たに支援します。
- 経営の大規模化による生産性向上や担い手不足への対応を図るため、**農地中間管理機構**等を活用した**農地集積**を支援します。
- イノシシなど**有害鳥獣の被害防止**のため、捕獲事業や防護柵の設置に対する助成等を行います。また、捕獲体験やふるさと納税などを通じて参加していただく「**千葉県有害鳥獣捕獲協力隊**」を活用して、有害鳥獣対策やジビエへの関心を高め、幅広い担い手の確保を目指します。
- 海藻の繁茂する藻場の消失を防ぐため、漁業者の**藻場回復**の取組を支援するほか、新たに、食害魚の捕獲促進や、藻場の整備、養殖による**ブルーカーボン創出**の取組を推進します。
- 水産物の生産・流通機能の強化を図るため、銚子漁港等の**漁港施設整備**や**長寿命化対策、市場機能の強化**を推進します。また、漁港を活用した「**海業**」の推進を図るため、新たに**基本構想や活用推進計画**を策定するとともに、**地域が行う取組**を支援します。

<主な事業>

・稼げる農業の推進【一部新規】	608,500千円（別冊 35頁）
・農林水産業におけるスマート化の推進【一部新規】	76,592千円（別冊 36頁）
・さつまいも生産拡大緊急プロジェクト事業	160,000千円（別冊 37頁）
・次世代につなぐ梨産地育成事業【新規】	9,100千円（別冊 38頁）
・飼料用米等拡大支援事業【一部新規】	491,700千円（別冊 39頁）
・肉用牛ブランド力向上対策事業【一部新規】	13,208千円（別冊 40頁）
・農地集積加速化促進事業	669,401千円（別冊 41頁）
・野生鳥獣総合対策事業	715,506千円（別冊 42頁）
・イノシシ等有害獣被害防止対策事業	369,635千円（別冊 43頁）
・ブルーカーボン推進事業【一部新規】	17,191千円（別冊 44頁）
・漁港建設事業（5年度2月補正・6年度当初あわせ）	6,291,833千円（別冊 45頁）
	（債務負担行為 1,020,000千円）
・海業による地域活性化支援事業【新規】	15,500千円（別冊 46頁）

<次世代を担う人材の育成・確保>

- 本県農業をけん引する大規模経営体の育成を図るため、**規模拡大を目指す経営者**を対象に、**経営コンサルティング**や**人材育成**の支援を新たに行います。また、**新規就農者**を確保するため、新たに、マネジメントの知見を有する**経済系大学の学生**にPRを行うほか、**新規就農者**に対して**資金**を支援します。
- **漁業の担い手確保**のため、地域が行う先進的な取組を支援するとともに、令和6年度から**労働環境改善**に向けた取組に支援を行います。

<主な事業>

・アグリトップランナー育成事業【新規】	7,500千円（別冊 47頁）
・新規就農者確保推進事業【一部新規】	10,500千円（別冊 48頁）
・新規就農者等に対する資金支援	794,704千円（別冊 49頁）
・漁業の担い手確保・育成総合対策事業【一部新規】	96,464千円（別冊 50頁）

<市場動向を捉えた販売力の強化>

- **県産農林水産物の魅力**を消費者に浸透させ、需要の創出・拡大につなげるため、「千葉県の顔」となる品目を核とした**集中プロモーション**を行うことで、県産農林水産物全体のイメージアップを図ります。
- **県産農林水産物の輸出**を促進するため、国内外におけるPR活動や輸出に取り組む事業者等への支援を行うほか、令和6年度は、**新たに輸出に取り組む事業者**を対象に、**輸出バイヤーとのマッチング**や**専門家の助言**などの支援を行います。

<主な事業>

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| ・「おいしい！千葉の農林水産物」プロモーション事業 | 145,454千円（別冊 51頁） |
| ・県産農林水産物輸出促進事業【一部新規】 | 65,000千円（別冊 52頁） |

(3) 社会資本の充実とまちづくり

- 県民生活の利便性向上を図り、県内経済の活性化や観光振興につなげるため、多様な交流・連携を支える**道路ネットワークの整備**を強力に進めます。

令和6年度は、**北千葉道路**について、早期の全線開通に向けて橋りょう・道路改良工事に取り組むほか、新規事業化したアクセス道路の調査設計などを進めます。

また、**銚子連絡道路**や**長生グリーンライン**について、延伸区間の早期着工に向けた関係機関との協議を進めるなど、アクセス道路や地域に密着した道路の整備を推進するほか、**橋りょうの老朽化・耐震化対策**や**通学路の安全対策**を強化します。

- 物流拠点としての港湾機能を強化するため、**千葉港千葉中央地区埠頭**の再編整備に引き続き取り組みます。また、洋上風力発電施設のメンテナンス港である**名洗港**の改修工事や**千葉港海岸船橋地区**の国直轄による浸水対策を進めるほか、**津波・高潮対策**を強化するため、防潮堤の設置や護岸改修を進めます。
- **空き家対策**を進めるため、市町村が実施する実態把握調査や発生予防に向けた取組を支援するとともに、新たに空き家等の**除却**に対して**助成**を行います。
- **誰もが利用しやすい駅**となるよう、エレベーターやホームドアなどの**バリアフリー設備**の整備に対する助成を拡大します。
- 「**県有建物長寿命化計画**」に基づき、庁舎・県立学校・警察施設等の県有建物について、建替えや大規模改修、計画保全等の取組を強化します。

<主な事業>

- ・道路ネットワーク事業（5年度2月補正・6年度当初あわせ） 78,024,480千円（別冊 53頁）
（債務負担行為 29,193,000千円）
- ・港湾事業（5年度2月補正・6年度当初あわせ） 7,577,000千円（別冊 54頁）
（債務負担行為 1,122,000千円）
- ・空き家等対策推進事業【一部新規】 12,916千円（別冊 55頁）
- ・鉄道駅バリアフリー設備整備事業補助 108,900千円（別冊 56頁）
（債務負担行為 85,000千円）
- ・県有建物長寿命化対策事業 38,500,181千円（別冊 57頁）
（債務負担行為 75,602,000千円）

3 未来を支える医療・福祉の充実

(1) 医療提供体制の充実と健康づくりの推進

- 看護師や歯科衛生士などを養成する**保健医療大学の機能強化**を図るため、大学の構成や教育内容、施設整備などについて、将来を見据えた検討を行います。
- 地域における在宅医療と介護の連携強化に向けた取組を支援するとともに、災害時にも、適切な在宅医療やリハビリテーションサービスが受けられる環境を整備するため、関係機関における**BCP（事業継続計画）の策定**を支援するほか、**災害医療の応急対応を担う専門的な人材の養成**を行います。
- **新たな感染症の発生に対応する体制**を整備するため、関係機関との連携体制を構築するとともに、医療機関等の設備整備への助成や、医療従事者に対する研修を行います。
- **動物愛護センター**における収容動物について、**外部獣医師の活用**により、健康管理、治療等を行うことで、動物の**譲渡促進、殺処分削減**を進めます。
- 増加する**性感染症**の予防や早期発見・治療につなげるため、啓発や相談支援を行うとともに、保健所等における**H I V検査等の性感染症検査を強化**します。
- **若年層の自殺者**が増えていることから、**S N S相談窓口**の対応時間を延長します。

<主な事業>

- | | |
|--------------------------------|-------------------|
| ・保健医療大学の機能強化に向けた調査検討事業【新規】 | 20,000千円（別冊 58頁） |
| ・地域における在宅医療等推進体制強化事業【新規】 | 170,000千円（別冊 59頁） |
| ・在宅医療BCP策定促進研修事業【新規】 | 7,600千円（別冊 60頁） |
| ・有事における地域リハビリテーション行動指針策定事業【新規】 | 1,900千円（別冊 61頁） |
| ・災害医療関係従事者養成等事業【一部新規】 | 7,724千円（別冊 62頁） |
| ・新興感染症対応体制確保・強化事業【新規】 | 840,000千円（別冊 63頁） |
| ・動物愛護センター収容動物診療等事業【新規】 | 10,000千円（別冊 64頁） |
| ・性感染症予防対策事業 | 31,001千円（別冊 65頁） |
| ・自殺対策推進事業 | 163,262千円（別冊 66頁） |

(2) 高齢者福祉と障害者福祉の充実

- 介護事業所における業務の効率化や利用者サービスの向上を図るため、新たに、介護事業者からの業務改善に係る**相談窓口を設置**するほか、**介護ロボットやICT導入**に取り組む事業者支援を強化します。
- 障害者の地域移行の受け皿となる**グループホーム**の開設や運営を支援するため、**支援ワーカーを増員**し相談支援の体制を強化します。
- **重度の強度行動障害**のある方の一時的な受入れを行う施設を確保するため、民間の登録事業者が行う**短期入所施設**の改修に対して新たに支援します。
- **医療的ケア児**の特別支援学校への通学に係る保護者負担を軽減するため、看護師が福祉タクシーに同乗して送迎を行う**通学支援体制**を新たに構築します。

<主な事業>

- | | |
|-----------------------------|-------------------|
| ・介護事業所における業務改善支援事業【一部新規】 | 300,200千円（別冊 67頁） |
| ・障害者グループホーム等に対する支援 | 813,895千円（別冊 68頁） |
| ・短期入所施設による受入拡大支援事業【新規】 | 48,000千円（別冊 69頁） |
| ・医療的ケア児の通学に係る保護者支援モデル事業【新規】 | 28,900千円（別冊 70頁） |

4 子どもの可能性を広げる千葉の確立

(1) 子育て施策の充実

- 施設や保育士の確保といった保育の量の拡充にとどまらず、**保育の質**を充実させるため、**自然体験活動**を通じて、こどもの主体性や創造性等を育む自然保育や、遊びを通じて、数量や図形への関心・感覚を育成する取組を県内に拡げます。
- こどもに食事や団らんの場などを提供する「**こども食堂**」の自立的な活動を推進するため、地域における**ネットワークの構築**を支援します。
- **こどもの権利擁護推進**のため、児童養護施設等に入所するこども自身が悩みや不安などについて**意見を表明**できるよう支援します。
- **児童虐待防止対策**を進めるため、引き続き児童相談所の職員の増員やスキルアップ、業務改善などに総合的に取り組むほか、新たに、**リスクが低い虐待通告**については、安全確認の実施を**民間事業者**に委託することで、**対応の迅速化**を図ります。
- **児童手当**について、令和6年10月分から、高校生年代まで支給対象を拡充するとともに、**第3子以降の手当月額を増額**します。

<主な事業>

・ 保育の質の充実に向けた取組の推進	45,400千円 (別冊 71頁)
・ こども食堂サポートセンター事業【新規】	6,000千円 (別冊 72頁)
・ こどもの権利擁護推進事業【新規】	19,000千円 (別冊 73頁)
・ 児童相談所の機能強化【一部新規】	1,242,446千円 (別冊 74頁)
	(債務負担行為 15,489,000千円)
・ 児童虐待防止対策事業【一部新規】	729,442千円 (別冊 75頁)
・ 児童手当支給事業	12,255,000千円 (別冊 76頁)

(2) 教育施策の充実

- 私学教育の振興と保護者負担の軽減を図るため、引き続き**私立学校の経常的経費に助成**するとともに、電気料金の軽減や二酸化炭素排出量の削減を図るため、**LED照明の導入支援**を新たに実施します。
- **児童生徒の学力向上**を図るため、新たに、授業力の高い教員の授業映像を活用した**若手教員の授業力向上**に取り組むとともに、**塾講師を活用**して小中学校において授業補助と補習を行う**モデル事業**を実施します。
- **理数教育や技能教科の指導の充実**を図るため、**県独自の専科教員等**の配置を公立小学校**160校に拡充**するとともに、**高校**において、新たに外部人材により理数の魅力・楽しさを伝える**STEAM教育**に取り組みます。
- 学校における実践的な**キャリア教育**を推進するため、県立高校でモデル的に実施している**キャリアデザインを学ぶプログラム**の対象を中学校にも**拡大**します。
- 生涯にわたり必要な知識を学び直す**リカレント教育**を推進し、社会に求められる産業人材の育成につなげるため、オンラインによるスキルアップの相談支援等を行う「**学びの総合窓口**」を新たに開設します。
- **いじめ・不登校**の防止、早期発見、解決のため、**スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー**の配置を**拡充**するなど、相談体制の強化を図ります。また、**不登校児童生徒の多様な学びの場の充実**を図るため、**オンラインによる双方向型の授業**を行うとともに、**学校とフリースクールの連携協力体制**の構築に向けた**モデル事業**を実施します。
- **深刻な教員不足の解消**を図るため、**教員採用者への奨学金返還支援**を緊急的に実施するほか、教員志願者に訴求力の高い**採用プロモーション**や**千葉大学教育学部**と共同で抜本的な教員確保策を検討する**モデル事業**に引き続き取り組みます。
- 教員の長時間勤務を改善するため、**スクール・サポート・スタッフ**を増員し、**全公立小中学校に配置**します。また、公立小中学校等において、**副校長・教頭の負担軽減**を図る**業務支援員**を新たに配置するとともに、**ICT化や業務改善**を支援する**専門人材**をモデル的に配置します。
- **特別支援学校**の過密解消を図るため、整備計画に基づき、**新設校の設置**に向けた改修工事等を行います。

〈主な事業〉

・私立学校経常費補助（一般補助）	32,143,506千円（別冊 77頁）
・私立学校LED照明導入事業費補助【新規】	110,000千円（別冊 78頁）
・ちばっ子「学力向上」総合プランの推進【一部新規】	178,650千円（別冊 79頁）
・小学校専科非常勤講師等配置事業	474,000千円（別冊 80頁）
・塾講師を活用した学習支援モデル事業【新規】	20,000千円（別冊 81頁）
・キャリア教育の推進【一部新規】	33,700千円（別冊 82頁）
・リカレント教育の推進【一部新規】	15,900千円（別冊 83頁）
・学校におけるいじめ対策・不登校児童生徒支援の推進【一部新規】	1,418,250千円（別冊 84頁）
・不登校児童生徒の教育機会確保事業【新規】	9,320千円（別冊 85頁）
・教員不足解消に向けた緊急対策事業	30,000千円（別冊 86頁）
・教員不足解消に向けた奨学金返還緊急支援事業【新規】	36,700千円（別冊 87頁）
・教員の多忙化対策の推進【一部新規】	1,370,000千円（別冊 88頁）
・業務改善DXアドバイザー配置事業【新規】	14,000千円（別冊 89頁）
・特別支援学校整備事業【一部新規】	678,700千円（別冊 90頁）
	（債務負担行為 11,741,000千円）

5 誰もがその人らしく生きる・分かり合える社会の実現

(1) 多様性が尊重され誰もが活躍できる社会の実現

- 多様性が尊重され誰もが活躍できる社会の実現に向けて、1月に施行された「千葉県多様性尊重条例」のもと、県や県内企業等による**共同宣言**や**セミナー**の実施により、**多様性尊重の意義を広く県全体に共有するとともに、県行政のあらゆる分野における施策を総合的に実施**します。
- **男女共同参画**や**女性活躍推進**の機運を一層高めるため、新たに**シンポジウム**や**異業種交流会**等を実施するとともに、仕事と家庭の両立支援や女性の登用・職域拡大に向け、積極的・先進的な取組を行う企業等を表彰します。また、**困難な問題を抱えている女性の自立**を支援するため、相談支援や、安全安心な居場所の提供を行います。
- **障害のある生徒等が安心して学校生活を送ることができる環境づくりを推進**するため、県立高校の**エレベーター設置**については県の施工からリース方式に改め計画的に推進します。また、障害のある人がスポーツに親しめるよう**パラスポーツ**の普及を図るため、新たに、**特別支援学校**を活用した**パラスポーツ教室**を開催します。
- **外国籍の子供**が地域の一員として暮らし活躍できるよう、新たに、義務教育年齢を超過した子供を対象に、高校就学のために必要となる**日本語や教科等の指導**を行う団体に対して、運営費の一部を支援します。また、**外国人材の就労**を促進するため、中小企業における**受入れ**を支援します。
- 令和5年6月に施行された**LGBT理解増進法**に基づき、新たに、当事者等の抱える不安や悩みについて、**専門相談員**が対応する相談事業を実施します。

<主な事業>

・多様性尊重に関する普及啓発事業【新規】	10,000千円（別冊 91頁）
・男女共同参画推進事業【一部新規】	10,468千円（別冊 92頁）
・困難な問題を抱える女性への支援事業【新規】	35,000千円（別冊 93頁）
・県立高校エレベーター設置事業【新規】	36,000千円（別冊 94頁）
	（債務負担行為 533,000千円）
・パラスポーツ振興事業【一部新規】	57,700千円（別冊 95頁）
・外国籍の子供の日本語学習等支援事業【新規】	5,000千円（別冊 96頁）
・中小企業における外国人材活用支援事業【新規】〔再掲〕	20,000千円（別冊 28頁）
・LGBTQに関する相談事業【新規】	1,334千円（別冊 97頁）

(2) 連携・協働による社会づくり

- 生活困窮者等に食品を提供する**フードバンク**の活動を推進するため、各団体が連携して活動できるよう**ネットワークの構築**を支援します。
- 福祉に関する相談対応の充実を図るため、**中核地域生活支援センター**に**ICTツールを導入**するとともに、様々な相談を**AI**が適切な支援先につなげる窓口を新たに設置します。
- **SDGs**を推進するため、「**ちばSDGsパートナー登録制度**」による登録企業において取組の充実が図られるよう、**企業同士の交流セミナー**を実施します。
- 県内各地域の持つ特性や強みを活かし、**地域の活性化**を図るため、**県、市町村、地元関係者が連携した地域づくり**の取組を進めます。

<主な事業>

- | | |
|---------------------------------|--------------------|
| ・フードバンク活動支援事業【新規】 | 26,000千円 (別冊 98頁) |
| ・中核地域生活支援センター事業 | 353,072千円 (別冊 99頁) |
| | (債務負担行為 708,000千円) |
| ・中核地域生活支援センターの相談支援業務のICT化事業【新規】 | 20,000千円 (別冊 99頁) |
| ・AIを活用した福祉相談窓口案内事業【新規】 | 30,000千円 (別冊 99頁) |
| ・持続可能な地域づくりに向けた連携推進事業 | 2,000千円 (別冊 100頁) |
| ・地域づくり推進事業 | 30,000千円 (別冊 101頁) |

6 独自の自然・文化を生かした魅力ある千葉の創造

(1) 千葉の魅力の向上と活用

- 二地域居住を含めた移住・定住を促進するため、移住関連情報を一元的に発信するポータルサイトの運営や、インフルエンサーによるSNSでの発信、都内における本県専任の移住相談員の配置を引き続き行います。
- 少子高齢化や人口減少が進む県内の各地域において、地域活性化や関係人口の増加を図るため、地域企業と副業人材のマッチングを行い、地域の課題解決につながる企業の取組を支援します。
- 千葉県の宝である海の魅力を県内外に発信するため、令和6年度は、県民の日中央行事を、千葉県誕生150周年記念事業のフィナーレイベントとして、九十九里浜と勝浦市で実施します。

<主な事業>

- | | |
|----------------|---------------------|
| ・移住・定住促進事業 | 44,377千円 (別冊 102頁) |
| ・副業人材マッチング支援事業 | 18,600千円 (別冊 103頁) |
| ・千葉の海の魅力発信事業 | 180,000千円 (別冊 104頁) |

(2) 環境の保全と豊かな自然の活用

- 家庭におけるCO₂排出量削減や災害時の電源確保を図るため、新たに、リースによる太陽光発電設備の導入や、ZEH(※)の取得に対して支援します。
※ZEH…Net Zero Energy Houseの略称で、快適な室内環境を実現しながら、家屋で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した家屋
- 産業部門等におけるカーボンニュートラルの取組を推進するため、中小事業者への省エネ設備の補助を増額するとともに、新たに、EMS(※)の導入支援や、脱炭素化に向けた相談支援を実施します。
※EMS…Energy Management Systemの略称で、接続する設備のエネルギー使用状況を見える化し、最適な使用状況に自動制御することにより、事業所の省エネを可能にするシステム
- 新たに仮想空間でカーボンニュートラルの取組を体験できるコンテンツを開発し、こどもたちを中心に普及啓発を図ります。
- 急速に生息域を拡大しているナガエツルノゲイトウなどの外来水生植物について、県内全域の分布状況を調査するとともに、農業水路や県管理河川における対策を強化するほか、印旛沼や手賀沼において計画的な駆除を進めます。
- 残土等の不適正な埋め立てによる崩落事故を防止するため、新たに衛星画像を活用して該当箇所を抽出し、速やかな是正措置につなげます。

<主な事業>

- ・家庭向け脱炭素化促進事業【一部新規】 527,000千円（別冊 105頁）
- ・事業者向け脱炭素化促進事業【一部新規】 1,140,000千円（別冊 106頁）
- ・仮想空間を活用した地球温暖化対策普及啓発事業【新規】 25,000千円（別冊 107頁）
- ・外来種特別対策事業 219,885千円（別冊 108頁）
- ・農業水路における外来水生植物特別対策事業【一部新規】 60,000千円（別冊 108頁）
- ・県管理河川における外来水生植物特別対策事業 273,500千円（別冊 108頁）
- ・湖沼における外来水生植物対策事業 354,428千円（別冊 108頁）
- ・衛星画像を活用した不適正埋立て監視事業【新規】 30,000千円（別冊 109頁）

（3）千葉の特徴・歴史を生かした文化・スポーツ振興

- 本県の文化力向上と地域の魅力発信、地域活性化を図るため、令和6年6月にかけて、**千葉県誕生150周年**を記念した事業を引き続き実施するとともに、本県ならではの多様で豊かな自然環境や都市機能を取り入れた「**ちば文化**」を活用した事業を支援します。
- 若者を中心に人気のある**軽音楽の振興**を図るため、県内で開催予定の大規模音楽イベントにおいて、関連する事業を実施するとともに、新たに**高等学校軽音楽コンテスト**への支援を行います。
- **県立美術館**が令和6年度に**開館50周年**を迎えることから、記念事業や特別展を実施するとともに、令和7年度に予定される**千葉県文化会館のリニューアルオープン**に向けて、千葉交響楽団による県民参加型のコンサート実施の準備を進めるなど、文化芸術振興への機運を盛り上げます。
- スポーツによる健康増進や、千葉県の有する様々な魅力の発信を図るため、「**ちばアクアラインマラソン2024**」を令和6年11月10日に開催します。

<主な事業>

- ・千葉県誕生150周年記念事業の開催（市町村への補助金） 173,800千円（別冊 110頁）
- ・「ちば文化」創造・継承事業【新規】 20,000千円（別冊 111頁）
- ・軽音ちば事業【一部新規】 5,415千円（別冊 112頁）
- ・千葉県文化会館リニューアルオープン事業【新規】 2,012千円（別冊 113頁）
(債務負担行為 20,000千円)
- ・千葉県立美術館開館50周年記念事業 85,000千円（別冊 114頁）
- ・ちばアクアラインマラソン開催事業 142,900千円（別冊 115頁）

7 くらしを豊かにするデジタル技術の効果的な活用

- 県立学校志願者の利便性向上を図るため、**入試手続のオンライン・キャッシュレス化**をすべての県立中学校、高等学校に拡大します。
- 県立図書館における利用者の利便性向上を図るため、新たに**電子書籍の導入**を進め、来館せずに時間外でも利用可能にするとともに、読み上げソフトの活用等による**読書バリアフリーの推進**を図ります。
- **オンライン**による手続や各種相談窓口などについて、県民や事業者にわかりやすく伝えるため、新たに、情報を集約した**ポータルサイト**を開設します。
- 県及び市町村等で共同利用している「**ちば施設予約システム**」、「**ちば電子調達システム**」について、令和8年の更新に向けて、添付書類の電子化など新たな機能の導入を進め、利用者の利便性向上を図ります。
- 県庁の業務効率化に向けて、機密性を有する情報の取扱いが可能な**生成AI**の利用環境を令和6年2月に導入するとともに、新たに**庁内固有のデータを参照**する仕組みを令和6年度に導入して、更なる機能強化を図ります。
- 県民サービスの一層の向上や県庁等における業務改善を進めるため、行政手続のオンライン化など、引き続き**デジタル技術を活用した業務改革・働き方改革**を推進します。
- 担い手不足などの課題を抱える**建設業**において、生産性の向上を図るため、**デジタル技術の導入**を促進するとともに、事故や災害を未然に防止するため、デジタル技術を活用した**インフラ管理**に取り組みます。

<主な事業>

・ 県立学校の入試手続のオンライン・キャッシュレス化	71,500千円 (別冊 116頁)
・ 県立図書館における電子書籍整備事業【新規】	41,400千円 (別冊 117頁)
・ DXポータルサイトの開設【新規】	4,500千円 (別冊 118頁)
・ ちば施設予約システム整備事業	(債務負担行為 55,000千円) (別冊 119頁)
・ ちば電子調達システム整備事業	(債務負担行為 966,000千円) (別冊 120頁)
・ 生成AI導入事業【新規】(5年度2月補正・6年度当初あわせ)	38,495千円 (別冊 121頁)
・ デジタル技術の活用等による業務改革の推進【一部新規】	198,859千円 (別冊 122頁)
・ インフラ分野のDXの推進	332,112千円 (別冊 123頁)

